

【運営方針】

はじめに

一般財団法人明日香村地域振興公社は、令和4年度よりこれまで行ってきた観光事業を一般社団法人飛鳥観光協会へ移譲し、農事業及び景観保全事業を基軸に、歴史的風土の保存と活用を図ることで、農業経営基盤の強化と活力ある地域社会の実現を目指します。

その手法として

- ①農地の徹底的な管理と作業用機械の活用による生産性や品質の向上を図り、高いレベルでのサービスを提供することで信用信頼される組織に成長して参ります。
- ②省力かつ市場ニーズの見込まれる品種や戦略的作物などを選定し、農業所得向上に向けた試験栽培に挑戦し続け、ビジネスモデルとして確立し村内へのフィードバックに努めて参ります。
- ③村内では農家や事業者の想いに寄り添い、時宜にかなうサービスを提供するとともに、対外的には明日香ブランドの認知度を高め、販路を広げて参ります。
- ④顧客情報を収集管理し、それらを各事業間で有機的に連携させ、最も効果的と思われる方法により村内の情報を発信し、販売力・営業力の向上を図ります。
- ⑤すべての事業において工程や販売管理計画を立て、月次毎にその進捗状況の確認を行い、目標達成に向けて修正を繰り返すことで、経営の改善を図ってまいります。
- ⑥農地活用、国営公園や史跡地管理における空間活用において様々な提案を行い、明日香らしい景観創出と世界遺産登録を見据えた景観の維持管理に努め、歴史的風土の保存に努めて参ります。

以上のような観点により、経営基盤を強化しながら、地域振興に寄与していきたいと考えます。

なお、上記を実践する全スタッフに、確実に意識づけるため、公社理念としてのミッション・ビジョン・バリューをスタッフ自らが設定し、各人の意識改革とモチベーション向上を図ります。

一般財団法人明日香村地域振興公社のMission・Vision・Valueの設定

【Mission】

私達は、農業の発展に貢献し、人々が生き生きと暮らせる地域社会の実現を目指します。

私達は、明日香の歴史的風土を絶やすことなく、現在から未来へ紡いでいきます。

【Vision】

私達は、お客様はもちろん、明日香で暮らす人、働く人、訪れる人全てに、新鮮な商品及び高度なサービスを愛情を込め、旬のタイミングで提供することを心掛け、喜びと感動を与えられるよう活動し続けます。

【Value】

○お客様

常にお客様の声に耳を傾け、ニーズを超える感動をお届けすることに挑戦し続けます。

○サービス

常に技術と知識の向上に努め、安心安全な商品・サービスをお届けし続けます。

○スタッフ

常に仲間を大切にし、一人一人がやりがいをもって最大限に力を発揮できるよう成長し続けます。

農地等有効活用推進事業	
事業の概要	農地の荒廃化を抑制するため公社が一時的に管理作業を行い、圃場を維持することで新たな担い手へのスムーズな引き渡しを行えるよう準備するとともに、高齢化する農業従事者の営農負担を軽減するための戦略的・省力化作物を奨励し、販路とともに提供することで営農を多角的に支援する。
現状と課題	村内全域で担い手不足等を要因とした農地の荒廃化の増加が懸念される中、村の農村景観を復元・維持することが急務となっている。公社が一時的に管理作業を行っているが、スタッフのスキル不足や工程管理が不十分な面もあり、整備された機械のポテンシャルを最大限活用できていない。
目標と計画	①米粉用米生産転換事業 食用米の需要が低迷する中で、国の水田活用直接支払交付金※を活用し、食用米（ヒノヒカリ3.85ha→1.73ha）から米粉用米（ミズホチカラ0.26ha→2.71ha）に生産転換することで所得向上を図る。将来的には米粉用米の生産普及と農家の安定した所得獲得のため、栽培農家から公社が全量買取りし、加工や販売の仕組みを構築することで、米粉需要拡大対応と産地化を目指す。 ②省力化野菜産地化推進事業 省力化野菜（ツルムラサキ、タアサイ）の農家への普及状況も踏まえ、産地化（3ha程度）を目指し、公社の作付け拡大と農家への一層の栽培普及を図る。 ③就農雇用実地研修事業 栗原ハウスを雇用就農研修生の自立に向けた実地研修の場として、各種野菜（ミニトマト、キュウリ、ナス、ロメインレタス）の周年栽培を営農アドバイザーの指導の下に行う。 ④高付加価値米栽培実証事業 はざかけ米（あかねさす）栽培水田を対象に、特別栽培米に取り組み、高付加価値米の開発を目指す。 ⑤儲かる農業実証栽培事業 村の農業戦略にも位置付けられるマコモダケや生姜、蕾菜等の省力化栽培方法の検証や高菜、ウリ等の加工用野菜の適格性の検証のための試験栽培を行い、検証結果に基づき、農家への栽培普及を目指す。 ⑥TOYOTA式生産方式導入等、原価軽減による収支改善 作業工程の見える化による進捗管理と工期の認識、正常異常の把握と改善を繰り返し行うとともに、標準反収の確保及び品質向上による収支改善を図る。また専用アプリを活用した作業管理記録を付け、作業オペレーションのマニュアル化を目指す。 ⑦参入企業等の拡充 農地の担い手が急激に減少する中、企業等を新たな担い手の対象とし、SDGsやCSR活動における「農業の利用価値・方法」を造成し、行政や関係機関と連携しながら誘致、またはマッチング活動を展開することで、企業とのリレーションを構築する。 ⑧観光無花果農園整備事業 いちご狩りパークに次ぐ、新たな観光農園として、星野リゾート計画地に隣接する古都買上地を対象に無花果等体験農園の整備に向けた検討を行う。 ⑨農業と観光の連携事業（体験メニュー造成） 飛鳥観光協会や大和飛鳥ニューツーリズムと連携し、学生向けの農業学習体験や一般来訪者をターゲットにした農業体験メニューを提供する。



〔公社管理地面積〕

令和3年度	令和4年度	比較
10.1ha	10.85ha	107%

※面積は公簿面積

令和4年度 作付品種（一部）	R3年度実績	R4年度計画	比較
食用米（ヒノヒカリ）※はざかけ米除く	3.85ha	1.73ha	45%
食用米（ヒノヒカリ）※はざかけ米	0.6ha	1.26ha	201%
加工米（ミズホチカラ）※米粉専用品種	0.26ha	2.71ha	1042%
酒米（露葉風）	0.32ha	0.46ha	144%
戦略・省力化野菜（ツルムラサキ）	0.90ha	1.27ha	141%
〃（タアサイ）	0.40ha	0.38ha	95%
〃（祝薔）	0.26ha	0.94ha	362%
生姜	0.04ha	0.25ha	625%

① 米粉米（ミズホチカラ）への転換と販路拡大



米粉を原材料にした商品開発

※水田活用直接支払交付金の概要

収量に応じ10aあたり55,000～105,000円が助成される。
標準単収は513kg（R3年度）で、収量に応じ156円/kgが加減される。
なお、標準単収513kgでおよそ80,000円の助成。

④ はざかけ米（あかねさす）



⑦ 参入企業等の拡充



真弓長谷工ファームでの収穫作業

長谷工社内での即売会の様子

企画管理事業	
事業の概要	都市住民との交流による地域の活性化を図るため、地域を主体としたオーナー制度や有志によるボランティア活動を支援するほか、観光農業体験としての“あすかいちご狩りパーク”の受付や情報発信、農産物を有効的に活用し明日香ブランド力の向上を図るための商品開発を複合的に行うことで、新しい明日香村の魅力づくりを行う。
現状と課題	①オーナー制・景観ボランティア 実施主体の高齢化が懸念され、今後の事業の継続性や後継者の育成など大きな転換期を迎えている。また新型コロナウイルスによる度重なるイベントの中止から、本来の楽しみ方や活動がしづらくなっている。 ②あすかいちご狩りパーク 体験型農業として毎年常に高い人気を得ているが、新型コロナウイルスの影響でここ2年間は入場者が減少。さらに他地域との競争に打ち勝つことのできるいちご狩りと組み合わせた魅力ある商品づくりの企画が必要とされる。 ③商品力強化・販売力向上 村内で栽培される農産物の魅力や価値を高める商品を製造しているが、加工場規模や原材料確保の観点から小ロット生産しか叶わず、明日香ブランドを高めるためには、製造規模やコスト、栽培普及、販路も含め複合的な生産計画を綿密に立てる必要がある。
目標と計画	①オーナー制・景観ボランティア 新規会員獲得に向けて、各オーナー制の魅力や課題を把握するためのアンケート調査を実施するとともに、収集した顧客情報への情報発信等、企業によるCSR活動などのマッチングを企画提案や営業活動のほか、新規オーナー制の導入も検討する。 景観ボランティアについては、その活動支援と地元とのマッチングを基に、崇高な志に基づく成果を村内外に向け明確に発信していく。 ②あすかいちご狩りパーク 本年は17農園で運営し、明日香村の代表的産品として“あすかるビー”の観光農園として利用促進策を講じていく。通常のいちご狩りに加え多様なパーク運営を実施農家と協働で模索することで、他地域との差別化を図り、利用向上を目指す。また予約システムの導入により、スムーズな予約を促すとともに、顧客情報を管理し、明日香村の情報をリアルタイムに発信し、明日香ファンへ誘導を図る。 ③商品強化・販売力向上 村内農産物の有効的活用と飛鳥ブランディングの向上を目指し、様々な商品を企画開発する。既存商品については、内容・価格・パッケージなどあらゆる側面から分析し、農家や加工業者への高い波及効果を認められる商品については、さらに訴求力の高い商品へと昇華させることを継続して行い、明日香ブランドの認知度向上を目指す。

オーナー制度実績と計画

【単位：口数】

名 称	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
棚田オーナー	105	105	113	211	
うまし酒オーナー	187	140	102	200	令和4年度で終了
いもほりオーナー	70	77	85	60	
一本木オーナー	169	166	157	150	
阪田なるほど！ふぁーむ	18	14	17	20	
たけのこオーナー	55	40	-	-	R3は不作 R4は獣害により中止
柿オーナー	38	33	38	70	
奥明日香入谷ファーム	6	7	9	10	
合 計	650	533	521	721	

ボランティア実績と計画

〔景観ボランティア〕

年度	内容
令和2年度	新型コロナウイルス感染拡大予防のため、全活動を中止
令和3年度	
令和4年度	飛鳥川や細川大字（予定）の景観改善作業を年間3回程度実施（予定）

〔学生ボランティア〕

年度	内容
令和2年度	新型コロナウイルス感染拡大予防のため、全活動を中止
令和3年度	稲渚棚田オーナー制でのオーナー活動を協働作業で10回実施
令和4年度	令和3年度に続き、オーナー活動との協働作業を予定

あすかいちご狩りパーク年別入場者数と計画

年度	人数	団体数
令和元年度	48,200	143
令和2年度	9,990	14
令和3年度	22,000	8
令和4年度	44,780	100



※各年度 4～5月+次年1～3月分

※R3は見込

新たな特産品開発品目

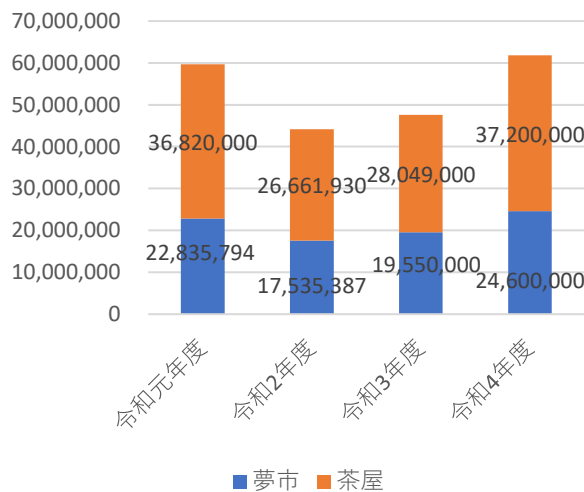
品目	予定製造数量	備考
生姜の米粉せんべい 米粉のどら焼きの皮 生姜カレー	700袋 500個 1,000食	食用米からの転換作物である米粉用米と村の農業戦略に位置づけられる生姜を原材料に、それぞれの栽培普及、販売促進を目指す。
ふりかけ	300袋	漬物用として試験的に栽培する高菜を原材料にしたふりかけを開発。新たな出口戦略の一環として開発を目指す。
たちばなの飴	600袋	村花であるたちばなの実を原材料に既存のいちご飴などのラインアップの拡充を目指す。
マコモダケの奈良漬け	調整中	村の農業戦略に位置づけられるマコモダケの栽培普及を目指す。

明日香の夢市運営事業・明日香夢の旬菜館 管理運営事業

事業の概要	明日香村の6次産業の振興を加工・販売・飲食という側面より実践し、村内のアンテナショップとして特産品の魅力を発信する。 来館者は主に観光客が中心となるため、村外へのアピール販売が容易に行えることを最大のメリットとして捉え、観光来訪者と地域住民が集い・憩える場として最大限活用する。
現状と課題	店舗内のレイアウトや販売商品構成等に変化が見られず、有効的な店舗レイアウトにより購買意欲を掻き立てるなど販売向上策が必要となるほか、販売実績に基づいた商品ラインナップの刷新等が必要。また加工・飲食・販売の連携を深め、新しいサービスの提供も求められている。
目標と計画	①明日香の夢市 店舗内レイアウトの変更やオープンスペースの活用などを行い、併せて商品の過去の販売実績に基づいた刷新を行う。 また調理体験や施設機能を活用したイベントや隣接の旬菜館との協働イベントを企画し、村の回遊性を高めるほか、食を中心にした村内の新しい楽しみ方を来訪者に提供する。 〔販売目標額〕 ○物販(1階)：24,600,000円 飲食(2階)：37,200,000円 ②明日香夢の旬菜館 本年度より改めて指定管理者としての3年間の認定を受け、引き続き飲食と加工による明日香産品の魅力向上及び販路拡大に努め、施設内事業者がともに連携し新たな明日香ブランドを構築する。また公社農事業が栽培する様々な農産物を“加工品”として新たな魅力付けを行い、栽培普及の一助とする。特に公社の農事業で取り組む食用米（ヒノヒカリ）から米粉用米（ミズホチカラへの転換に伴い、米粉商品（粉末・加工含む）の販売を積極的に展開する。 その他、施設の販売スペースの一部を貸しスペースとして利用し、村内事業者の試験販売を支援することも開始する。 〔販売目標額〕 ○加工品：14,010,000円（村外販売含む）

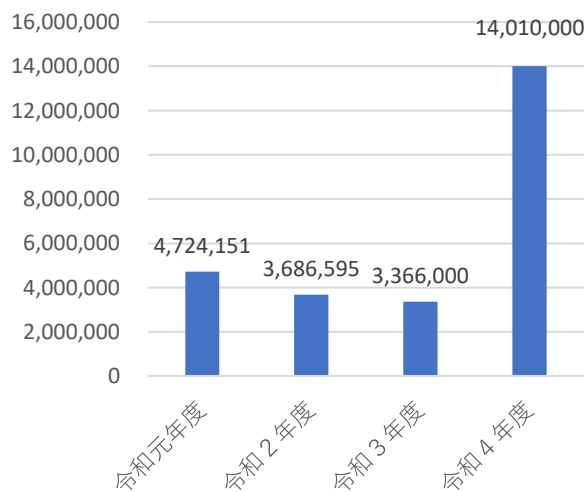
夢市 売上実績と計画

【単位：円】



旬菜館 売上実績と計画

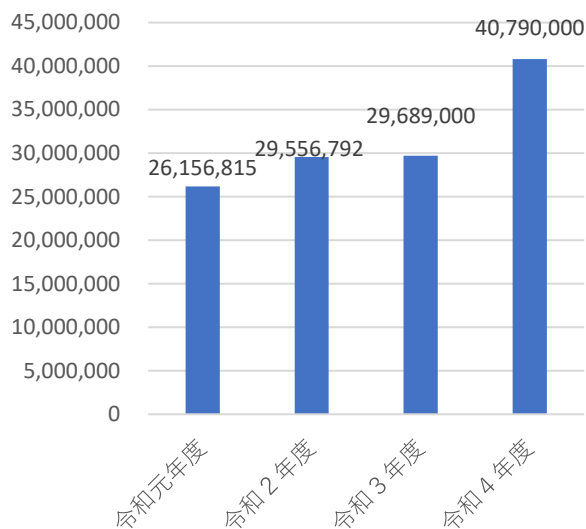
【単位：円】



※令和3年度は見込

販売事業	
事業の概要	明日香村の豊かな自然を生かして作られたお米や野菜、それらを使用して作られた加工品を通信販売という現代のニーズに合った手法で日本全国にお届けし、明日香村特産品需要の拡大及び明日香村のPRに努める。 村内で確保しがたい作物については公社栽培を活用し、多様な旬の野菜をより新鮮な状態で多くのお客様に届けることで、明日香産野菜の認知度及びイメージ向上を図る。
現状と課題	令和3年に始めた野菜・果物定期便は、サブスクリプションサービスが主流の世の中の流れに合った商品で人気がある。今年度においても、定期便の継続及び旬の野菜を旬の時期限定で都度販売していくため、LINEやECサイトの積極的利用により、宣伝力を強化する。
目標と計画	リニューアルした公社ECサイトや公式LINEアカウントなどのデジタルメディアと収集した顧客データを最大限に活用し、意図的かつ効果的に広告を打ち出すほか、米や野菜定期便などの定期会員（サブスクリプション）の獲得を積極的に行い出荷総量の拡大による村内の農産物栽培を促進する。また飛鳥米やいちご、公社の戦略的な作物等主要製品の販路を開拓するため、企業連携等の営業活動を積極的に展開する。 はざかけ米“あかねさす”については、特別栽培による栽培方法によりさらなる価値を高め、新型コロナウイルスにより一層高まる“健康”に対するニーズに訴求力ある商品としてレベルアップを図り、都市部での販売強化に努める。 米や野菜定期便など月間～年間販売計画を明確に設定し、月次毎の達成状況の確認、計画差異に対する改善方法等の検討実施を常に繰り返しながら、安定した販売量を確保していく。 〔販売目標額〕 40,790,000円

明日香の宅配便 売上実績と計画 【単位：円】



※令和3年度は見込

	令和3年度	令和4年度
米定期会員	62	80
野菜定期会員	24	100
果物定期会員	32	50



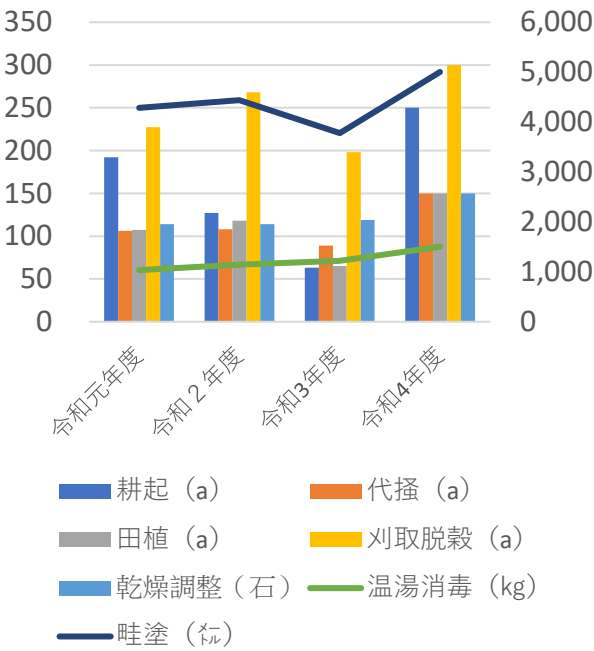
※東京青山での出店

景観管理事業（景観維持受託・農作業受託）	
事業の概要	〔景観維持受託事業〕 史跡地や国営公園等維持管理業務を受託し、明日香らしい歴史的景観の保全、また世界遺産登録を念頭に良好な景観形成を行う事業。 〔農作業受託事業〕 農業機械の老朽化に伴う機械更新負担を軽減し、農業離れを抑制するため、水稻作業を中心に農作業の受託及び農業用機械のレンタルにより農業者を支援する事業。
現状と課題	〔景観維持受託事業〕 近年では村外民間業者との価格競争や業務内容の多様化が見られ、新たな手法による作業提案などを行う必要がある。また作業効率を向上させ、工期に余裕を持たせながら、かつ高いレベルでの質を確保することが必要となる。 〔農作業受託事業〕 農繁期には作業受託や機材の貸出しが集中するため、より一層のスタッフ配置、作業計画の緻密な確認をすることで、作業の効率化や経費削減に取り組む必要がある。
目標と計画	〔景観維持受託事業〕 国営公園維持管理については、飛鳥管理センター他3社で共同体を構成し、令和5年2月より始まる新たな管理運営に向け、明日香らしい空間形成、公園利用者の満足度向上を念頭に独自提案を行い、業務獲得を目指す。 また、作業工程の見える化を実践し、最小の労力で最大限の維持管理ができるようスタッフの意識改革を行い、明日香らしい景観づくりを目指す。 〔農作業受託事業〕 農業機械を効果的に活用し、適時に作業受託要望に対応することで各農家の営農継続をサポートし、農地の荒廃化・耕作放棄地化を予防する。また預り農地の選定基準を明確にし、水稻栽培の全面サポートを行う体制づくりを関係機関と調整の上、実施する。尚、作業請負単価については、周辺の状況、社内原価に基づき適正化した単価とする。

【景観維持受託実績及び計画】		【単位：千円】		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
国営公園	59,054	60,146	60,140	59,430
奈良県	805	2,010	10,460	6,190
明日香村	45,014	45,350	47,120	50,900
その他	1,052	754	1,000	8,770
合 計	105,925	108,260	118,720	125,290

【農作業受託実績及び計画】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
耕 起 (a)	192	127	63	250
代 掻 (a)	106	108	89	150
田 植 (a)	107.4	118	65	150
刈取脱穀 (a)	227.3	268	198	300
乾燥調整 (t)	16.9	17.1	17.9	22
温湯消毒 (kg)	1,038	1,142	1,224	1,500
畦 塗 (㎡)	4,287	4,439	3,781	5,000



【農作業請負単価一覧】

作業内容	単価		単位	備考
	旧単価	新単価		
・ 耕起	11,000	11,000	10㍍	
・ マルチ張り	30	40	㍍	
・ 畦塗り	100	100	㍍	
・ 代掻	11,000	11,000	10㍍	
・ 温湯消毒	100	100	kg	
・ 育苗	900	900	枚	
・ 田植	13,000	13,000	10㍍	
・ 施肥	6,000	4,000	10㍍	
・ 防除	6,000	6,000	10㍍	
・ 除草 (ハンマーナイフ)	16,000	16,000	10㍍	
・ 除草 (肩掛け式)		21,000	10㍍	新規設定
・ 刈取脱穀	36,000	26,000	10㍍	
・ 乾燥調製	6,000	5,000	石	
・ 色彩選別	-	300	袋	新規設定

※料金は消費税込み